



2学期になって 今年度初の参観日

なかなかできないでいた授業参観でしたが、やっと思いました。参観ありがとうございました。うちの方にとっては、今年度はじめて見た「子ども達の学習する様子」だったことと思います。

授業をご覧になっていた方からは、「担任の先生だけでなくたくさんの先生が入っているのですね。」とか「英語の専門の先生がいるのですね。」などというお話もお聞きしました。

支援員さん、はまなす学級の先生のサポート、少人数指導やT.T指導(複数で教えること)、教科専門の先生の授業(外国語や家庭科など)というように、たくさんの先生が関わって学習しています。

6年生「総合的な学習の時間」の発表の様子



ご協力に 感謝するばかりです

「フリー参観日」として地域の方もお招きしたかったのですが、コロナ対策でさまざまな制約をさせていただきました。

- ・地区ごとに日を分けました。
 - ・各家庭1名とさせていただきました。
 - ・受付を玄関で一斉に行い、検温等の確認もさせていただきました。
 - ・たくさんの人が触ってしまうので学校のスリッパを使うことを避け、ご持参いただきました。
- たくさんのご不自由をおかけしましたが、ご協力いただきました。ありがとうございました。

陸上記録会の観戦について

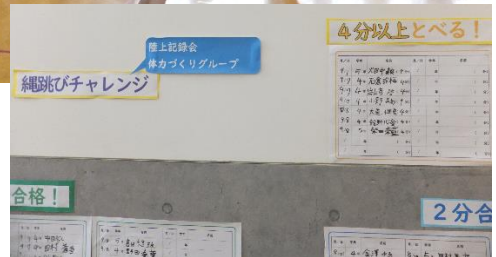
開催までこぎつけた小学校陸上記録会です。すでに、関係の学年にはお知らせしていますが、今回は

- 5年生、6年生のみの参加
- 種目数を減らして午前中の開催
- 観戦は、保護者のみとさせていただきます、地域の方や家族の方の入場をお断りする(来賓のご招待も見合わせました。地域で観戦を楽しみにしておられる方がいらしたらお伝えいただければありがたいです。)
- 入場した保護者も
 - ・受付をする(受付は2か所あります。名簿で確認しネームホルダーを受け取って身につけていただきます。)※名簿確認は、万が一感染があった場合の連絡や保健所等への報告のために行います。
 - ・子ども達がいるエリアに立ち入らない
 - ・トイレも児童と分けて、保護者はテニスコート近くのトイレを使用(古いうえに数が少なくでご不便をおかけします。)
- ※テニスコート近くに仮設のトイレを用意しますがこれは児童用ですのでお間違えないようにお願いします。
- 児童、引率者、役員、報道関係者、写真業者、保護者などすべての入場者の健康の確認を行います。

“体力づくりグループ”の挑戦

陸上記録会の取り組み

記録会には参加しない4年生も、5・6年生に混じって一緒に運動しようと取り組んできました。また応援団も、応援の練習だけでなく、記録会本番ぎりぎりまで運動をしています。選手と同じように全体練習に参加して走ったり、途中からは縄跳びにも取り組んだりしています。選手になるとか記録会に出るとかというだけでなく、「走り方を覚える」とか「体力をつける」とか、「選手と同じようにきつい運動に挑戦する」などの意味をもって、練習に取り組んでいます。



運動会をどうするか

～何をねらうか、何を守るか～

野外活動が終わり、町全体での陸上記録会も不自由をおかけしますが開催されます。そして、今の悩みは、10月に予定されている運動会です。コロナの影響で2学期に移しました。中止だけは避けてたくて延期しました。運動会には、「速さを競う」という競技としてのねらいがあるだけでなく、「協力して競技や演目を創り上げる」ということや「赤白の組の勝敗を越えて係活動で運動会の成功に貢献する」とか「友達を応援する」という集団を育てるためのねらいもあります。

今時点での考えとしては

今時点では、まずは運動会を行うために次のようなことを考えています。

- ・ 昼食をとらなくてよいように半日（午前中）開催にする
- ・ 密になる、組体操、騎馬戦などは見送らざるをえない
- ・ 地域の方を含めたくさんの方が参加する種目は、時間短縮と感染防止のために見送らざるをえない（種市小唄、幼児レース、来賓レースなど）
- ・ 種目数を減らす（チャンスレースは学団ごとに行い用具準備時間短縮を図る、団体競技か表現はどちらか1つにする）

先生方では、「友達や組の中で団結・協力する機会を奪わないこと」、「目標をもって取り組んでやり終えたあとに勝った方も負けた方も充実感を持てること」などを大事にしたいと話し合っています。それらを大事にして実現したいということも延期した理由の1つでした。

今時点での悩みとしては

また、今、悩んでいることは、校庭に集まる人数です。屋外とはいえ、たくさんの人数が密になることが心配されます。子ども達と職員で約260人です。それにおうちの方や地域の方が加わります。

1学期のマラソンの取り組みは観戦を遠慮いただきましたので運動会はおうちの方に見ていただきたいですし、地域の方々にもたくさんの応援していただいていますので見ていただきたいと思うのですが、「密」についての心配もあって悩むところです。

今や、本校だけでなくどこの学校も苦心しています。感染状況や学校規模、地域の状況など条件が違うので対応も違います。「学年ごとに日を変えて何日かに渡って行う」とか「観客なしで行う」という学校もあると聞いています。どの学校も知恵を絞り、悩んだ末のやり方だろうと考えます。

まずは、運動会を行うこと、子どもの成長のための活動を行うことを最優先に考えていきます。詳しくまとまり次第お知らせいたします。

